

2020 年度委員会事業報告書

室名:歩み成る鑑室

委員会名:business マスト委員会

担当室長 成田 貴是
委員長 城所 宏全
副委員長 寺部 圭一
総括幹事 大場 啓嗣
運営幹事 豊田 圭祐
会計幹事 川合 賢典
メンバー 原 達也
アドバイザー 小林 宗平



【担当事業及び担当例会】

5 月事業:本気で語ろう!コロナウイルス感染症対策

3 月例会:錨を上げろ ~フレンドシップ・仕事の取組み大公開 出なきゃ大後悔~

7 月例会:孫子の兵法 ~最古の戦略書に学ぶ、現代の生存戦略~

【実施効果及び成果】

5 月事業:コロナ禍の中で集まることが制限され多くのメンバーが戸惑う中でコロナウイルス対策などの情報交換などをするために実施しました。補助金などの支援策についての話をメインに行いましたが、画面内ではあるが久しぶりにメンバーと話すことで安心を得ることができたというメンバーの声がありました。

3 月例会:自社の強みや独自性を見直し視野を広げて、自社の発展につなげる第一歩になることを目的として実施しました。アンケート結果として

自社の強みや独自性を見直すきっかけとなった 80%

将来、未来に向けた第一歩をすぐに踏み出せる 30%

取り組むべきことが見つかった 40%

自社の発展につなげる第一歩を確認できた 70% の回答をいただきました。

また異業種のメンバーと話し合うことで、異業種の取り組み や対策などを知ることができ、視野の広がったメンバーもいたことなどから、事業目的が達成できたと感じました。

7 月例会:会社を存続させるために、普遍的な教養を身につけ、自社を発展させるための経営戦略に活かすことを目的に実施しました。アンケート結果として

孫子の兵法を自社のビジネスに応用できる。64.9%

孫子の兵法を自社のビジネスに応用でそう。33.3% の回答をいただきました。

多くのメンバーが自社に応用できそうであると回答をいただきました。そして行動目標についても56名中54件の回答をいただき、自社の経営戦略に活かすという目標を達成できるのではないかと思います。

【反省並びに今後の課題】

5月事業:コロナウイルス対策の事業として補助金などの支援策について情報を得ることをメインとして行ったが、時間の経過とともに事業実施当日までには補助金などのまとめサイトが多くできているに多くのメンバーが確認でき、知っているような内容となってしまった。しかし、補助金などの話よりもメンバー同士近況報告することで多くの情報交換を行えると感じました。

3月例会:事前にZoomの使い方などをしっかり確認し例会として挑みましたが操作に不慣れなところもありスムーズとまでは言えないが例会として実施する事が出来ました。パワーポイントの資料については画面を共有し見て頂くことで、プロジェクターより鮮明に確認することができました。動画についても違和感なく確認できたと思います。また、Zoomを利用しメンバー同士話すことだけでもいろいろな情報を共有することができ良かったと思いました。

7月例会:コロナウイルス感染症対策として、Zoomを利用した初めての講師講演として実施しました。講師講演ということもあり部外者の入室を防ぐためにZoomへの入室時に名前をフルネームにしてもらうこととしたが、しっかりと周知されておらず許可することに戸惑ってしまった。講師の方が退室する際に改めて御礼を伝えることができなかったのも、待機してもらうルームを準備しておけば良かったと思いました。

Zoomを利用した例会を実施してきましたが、まだZoomの性能十分に把握し利用できていないと思います。人が集まることを制限される中で例会などを行うには最適なツールだと思います。委員会などでもZoomを使いいろいろな機能を確認することで、さらにZoom例会は発展していくと思います。

【委員長所見】

今年一年「経営力向上」をテーマに活動してきました。「経営」と一言でも、人それぞれ経営に関して考え方があったと感じました。業種の異なる多くのメンバーが一様に学びを得るものと考え、導き出した答えとして「経営に欠かせない普遍的な教養を身につけること、いつの時代にも通用する教養を身につけること」です。「普遍的な教養」をテーマにし、講師講演を行ったことで、知らなかったメンバーは知識として身につけることができ、内容を知っているメンバーはより理解が深めることができたと思います。またメンバー同士で講演の情報共有することで、後々話ができ良かったと思います。

「経営力向上委員会(仮)」の委員長を拝命してから、経営について多く考えさせられる一年でし

た。本年度理事として受け入れて頂いた前原理事長、そして指名して頂いた成田室長に感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

【担当室長所見】

近年のめまぐるしく変化を続ける社会情勢の中、どのような環境へ変化しようとも柔軟に適応することが可能な、強く負けない経営のできる会社にするため、「経営力向上」を目的に活動してきました。

本年度は事業計画書を作成していく中、新型コロナウイルス感染拡大により生活においても社会情勢も大きな変化を迎えました。business マスト委員会ではすべての事業を対面からオンラインで行う手法へと変更し、活動が制限される中においても開催日程の変更はありましたが、事業計画通り進めることが出来ました。初めてオンラインで行った5月事業ではグループディスカッションなどで不手際がありましたが、3月例会、7月例会と反省点を改善した結果いい例会にすることが出来たと思います。メンバーからもそれぞれの事業においていい機会になったと声を掛けていただきました。

一年間を通してやり遂げてくれた城所委員長をはじめ business マスト委員会メンバーには感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。